

# テーマ 巨大地震に備える

## 「後発地震注意情報」を知ろう！

日本海溝・千島海溝周辺でマグニチュード7.0以上の大きな地震があった場合に、周辺でさらに大きな地震が発生する可能性があることへの注意を促す「北海道・三陸沖後発地震注意情報」（以下「後発地震注意情報」）が内閣府・気象庁から発信されることになりました。

防災環境課  
防災危機管理係  
(☎54-6601)

もしも、に備えよう

防災ナビ

### 後発地震注意情報について

日本海溝・千島海溝周辺でマグニチュード7.0以上の地震が発生した後に、さらに大きな規模の地震が発生した事例なども確認されています。

#### 東日本大震災のときは

3月9日  
M7.3

続いて発生

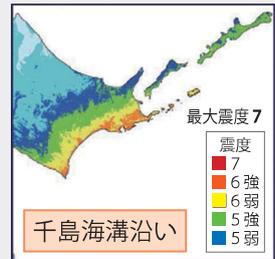
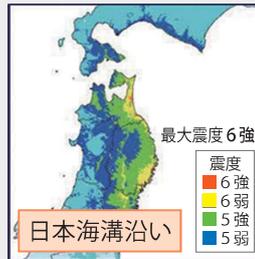
3月11日  
M9.0

幕別町では、「後発地震注意情報」が内閣府・気象庁から発信された場合、防災行政無線や防災情報メール、幕別町防災公式LINEなどで日頃からの地震への備えの再確認や、地震発生後、特に1週間の間は、揺れを感じたらただちに避難できる態勢を整えるように呼び掛けを行います。

### 必ず地震が発生するものではありません

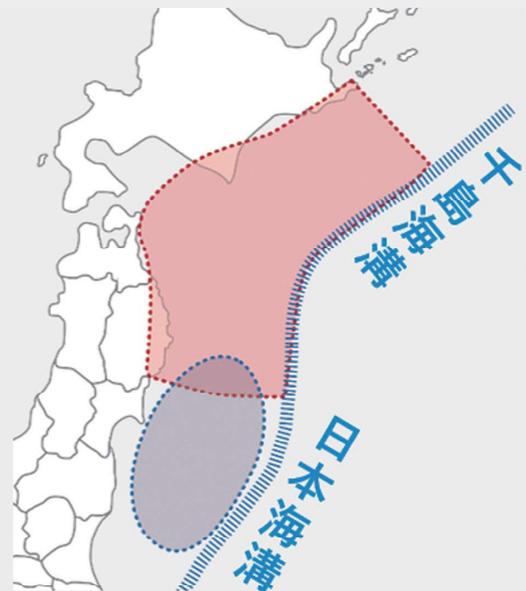
「後発地震注意情報」が発信されたからといって、必ず巨大地震が発生するというものではありません。

下の図を参考に、日頃からの地震への備えを再確認し、後発地震の発生に備えた防災対応をとりましょう。



日本海溝沿い

千島海溝沿い



### 最後に

地震が来ることは予測できません。大切なことは、日頃から備えをしておくことです。

冬本番の災害を想定して、備蓄品や非常持出品などを確認しておきましょう。



日頃からの備えの再確認



非常持出品の常時携帯



緊急情報の取得体制の確保

▶ 防災情報メール  
二次元コードから、または下記アドレスへ空メールを送信し、登録ください。  
touroku.makubetsu-town@raidan.ktaiwork.jp

▶ 幕別町防災公式LINE  
二次元コードを読み込み、「友だちに追加」で登録ください。  
ID検索はコチラ⇒⇒⇒@makubetsu

崩れやすいブロック塀などに近づかない



想定されるリスクから身の安全の確保

枕元に靴などを置いて寝る



すぐに逃げ出せる態勢での就寝